

戦争文学を読む

〈全2回〉

——日本人作家は何を体験し、どう描いたのか

今年には戦後75年にあたります。
すべての日本人が体験することになったアジア・太平洋戦争。日本人作家たちはそこで何を見て、どのように描いたのでしょうか。
かつて高校教科書にもとりあげられた2つの作品を通し、日本人の戦争体験と表現をみていきたいと思えます。

戦争

文学

講師

戸塚 麻子
(教育学部 教授)

第1回 9月19日(土) 14:00-16:00

梅崎春生「桜島」

第2回 10月10日(土) 14:00-16:00

武田泰淳「審判」

会場 静岡市藁科生涯学習センター

受講料 無料

申込方法 静岡市藁科生涯学習センターへ電話でお申し込みください。

054-278-4141

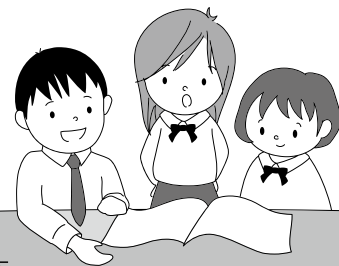
令和2年9月2日(水)
14:00より受付開始。

定員 成人20名

(申込順での受付になりますので、定員に達した時点で募集を締め切らせて頂きます)
※原則として、ご提供いただいた個人情報は、本事業の目的以外には使用いたしません。ただし、新型コロナウイルス感染防止のため、必要に応じて保健所等の公的機関に提供することがあります。

新型コロナウイルスの感染拡大防止対策を実施しております。参加に当たりましては、検温の実施、マスクの着用をお願いいたします。また、体調不良(平熱比1度超過の発熱、咳、のどの痛み、強いだるさ等)の場合及び講座前2週間以内に感染拡大地域への訪問歴がある方は、参加をお控えください。ご理解、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。なお、状況によって講座の変更、中止の場合がございます。ご了承ください。





令和2年度 静岡市生涯学習センター × 常葉大学 共催講座

戦争文学を読む

— 日本人作家は何を体験し、どう描いたのか 〈全2回〉

講師 教育学部 教授 戸塚麻子

9月19日(土) 14:00～16:00

〈第1回〉梅崎春生「桜島」

10月10日(土) 14:00～16:00

〈第2回〉武田泰淳「審判」

申込方法 ※静岡市藁科生涯学習センターへ電話でお申し込みください。

電話申込

054-278-4141 (静岡市藁科生涯学習センター)

令和2年9月2日(水)
14:00より受付開始。

申込順での受付になりますので、定員に達した時点で募集を締め切らせて頂きます。

※原則として、ご提供いただいた個人情報は、本事業の目的以外には使用いたしません。

ただし、新型コロナウイルス感染防止のため、必要に応じて保健所等の公的機関に提供することがあります。

会場案内図

静岡市藁科生涯学習センター (指定管理者 公益財団法人静岡市文化振興財団)

〒421-1217 静岡市葵区羽鳥本町5番9号

TEL. 054-278-4141

URL <https://sgc.shizuokacity.jp/>

バス JR静岡駅北口より
3番のりば 藁科線「藁科学習センター」下車

車 駐車場に限りがありますので、ご来館の際は公共の交通機関をご利用ください。



つながる、ひろがる、つくりだす。

 **常葉大学**
TOKOHA UNIV.

常葉大学 地域貢献センター

〒422-8581 静岡市駿河区弥生町6-1

TEL. 054-297-6142 E-mail. community@sz.tokoha-u.ac.jp